

**鴻巣市全体の傾向**

本市の児童生徒の結果は、全県的・全国的に見て優れた状況にあります。特に、小学校の児童の体力は、埼玉県全体においてトップレベルにあります。

**【県平均との比較】**

96種目中89種目(92.7%)が県平均値を上回っています。

**【前年度との比較】**

96種目中64種目(66.7%)で前年度を上回っており、上昇傾向です。

全ての種目において、全県的に優れた状況です。

「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「20メートルシャトルラン」「50メートル走」「立ち幅とび」「ボール投げ」

**【県平均との比較】**

48種目中25種目(52.1%)が県平均値を上回っています。

**【前年度との比較】**

48種目中22種目(45.8%)で前年度を上回っており、横ばい傾向です。

全県的に見て優れた種目として、「上体起こし」「反復横とび」及び「持久走」が挙げられます。

「50メートル走」及び「立ち幅とび」については、前年度より向上していますが、課題がまだあります。

「握力」及び「ボール投げ」については、まだ課題があります。

**平成21年度体力向上重点項目「ボール投げ」「握力」**

**体力向上のための今後の方策**

《運動の特性や魅力にふれる楽しさを》

ゴムボールや布玉など子どもにとって投げやすい材質や大きさのものを活用する。的当板やゴールを工夫し、思い切り投げる楽しさを味わわせる。

《学習規律を確立し、力いっぱい運動できる授業を》

効率的な投球動作を段階に応じて指導する。

ベースボール型の運動を積極的に取り入れる。

生徒の実態に応じた用具や場を工夫し、ネット型(例:バレーボール)やゴール型(例:ハンドボール)の運動を積極的に取り組む。

的を工夫したボール投げゲームに取り込む。

筋力・握力向上をねらいとした補強運動を継続的に取り組む。

《休み時間の運動遊びの活性化》

ドッジボールなどの投げる遊びを奨励する。

紙鉄砲やめんこなど、投げる動作につながる伝承遊びを奨励する。